

富山県魚津市片貝地区
集落の教科書

良いことも
そうでないことも
ちゃんと伝えたい



はじめに

片貝地区は、魚津市街地から車で約十五分と大変利便性が良く、毛勝三山を源流とする片貝川の清流沿いに位置しており、さわやかな新緑、美しく染まる紅葉、そして冬景色と四季を通して豊かな自然を満喫できる中山間地域であります。

片貝地区の入口に位置する「道坂・貝田新集落」、片貝地区の中央に位置する「島尻・大菅沼集落」、片貝川の右岸側に位置する「東城集落」、片貝地区の上流部に位置する「三ヶ村集落」と、大きく分けて四つの集落、十二の自治会組織で構成されています。

近年、少子高齢化や若者の減少が著しく、片貝地区の大きな課題となっておりますが、平成二十八年度、富山県より「移住者受入れモデル地域」に認定され、空家を改修した移住者宿泊体験施設「片貝来られハウス」も、平成三十一年四月にオープンさせて頂くことができました。

この度、片貝地区へ移住を希望される方々に向けて、片貝地区の自然環境、伝統行事、それぞれの自治会の風習・運営等について、「片貝の教科書」を作成させて頂くことに致しました。

片貝地区で暮らすために必要な情報を事前に理解してもらう事で、スムーズに地域住民の皆さんとより良いコミュニケーションを深めて頂けることを願っております。

最後に、今回の教科書を作成するにあたりご協力を賜りました自治会長さん、各組織の団体長さん、地域住民の皆さん、そして魚津市地域協働課、特に編集に全面的にご尽力を賜りました「地域おこし協力隊」の河野さんに、心から厚く御礼と感謝を申し上げます。

片貝地域振興会

会長 伊藤 甚宰



目次

はじめに	3
ルールには濃さがある	3
片貝地区の位置	4
片貝地区の全体図	6
片貝地区にある施設やお店 各地区の人口や世帯数について	6
片貝地域振興会①②③	8
組織図 主な事業内容・団体等 部会の役割や活動内容	8
片貝コミュニティセンター①②③ シェルピースとは？ 施設案内 年間行事・サークル活動	12
移住してきたら、あいさつ回りから	16
片貝地区の自治会組織①②④	18
役職や任期、決め方について 各自治会の組織 地域活動について 各自治会費など	18
神社について	24

お悔やみごとがあった時	26
お祝いごとがあった時	27
食（お雑煮レシピ）	28
観（片貝の自然）	30
移住体験ハウス『片貝来られハウス』	32
買い物はどこでするの？	33
災害時の対応	34
消防団について	35
救急のこと／雪かき	36
ライフラインについて	37
電話帳	37
片貝の豆知識①②③ おすそ分け文化 大菅沼 三代伊藤刑部	17 21 23

ルールには濃さがある

集落のルールと一口で言っても
強いルールから、ゆるいルール、
口々に伝えられている慣例まで色の濃さに違いがあります。
ルールをどの程度守った方がよいのか、
その基準を示してみたので、参考にしてください。



この教科書にあるのは、2021年1月時点でのルールです。
ルールの改善は常に行われており、片貝地区内の集落に住めば、
あなたも私達と一緒に良い集落を作る仲間となります。

片貝地区の位置。

片貝地区は、富山県の東部にある魚津市の南東に位置し、魚津市の四分の一強を占める。その九割近くが標高二百メートル以上の山地である。

片貝地区

富山県魚津市

人口：1,023 人（男性 478 人 / 女性 545 人）
世帯数：393
年齢層：0 ～ 15 歳 10%
 16 ～ 64 歳 49%
 65 歳以上 41%

2020 年 12 月現在
（住民基本台帳データによる）

片貝地区の全体図

片貝地区は、現在12の地区で構成されています。

片貝地区にある施設やお店

C. 片貝コミュニティセンター
(毛勝の郷 シェルピース) …P12
片貝保育園



D. 片貝診療所
営業時間 月・水・金・土
8:30~12:00(往診可)
定休日 火・木・日・祝
TEL (0765)32-7222



F. グレイン魚津 レザーファクトリー



革製品を作る革工房
営業時間 12:00~17:00
定休日 不定休
TEL/FAX (0765)32-9777

E. 片貝郵便局
営業時間 8:30~17:00
定休日 土日祝
ATM 有り(日祝休み)
TEL (0765)32-8242



G. 片貝来られハウス…P26



移住体験ハウス (wifi 完備)
宿泊利用 (13:00~翌 10:00)
日帰り利用 (9:00~17:00)
TEL 080-2956-0241
(平日 9:00~17:00)

片貝来られハウス

⑪平沢

⑩東蔵

⑨山女
⑧黒谷
⑦東城第2
⑥東城第1
⑤島尻第3
④島尻第2
③島尻第1
②貝田新
①道坂

B. 松風庵 飲食店
営業時間 11:00~14:00、18:00~21:00
定休日 土日祝の夜
TEL (0765)32-8177



東山円筒
分水槽

①道坂

②貝田新

(株)アンテロープ

A. (株)アンテロープ



ゴルフ練習場に
カフェ・レストラン併設。

営業時間 8:00~22:00 (月~金)
8:00~21:00 (土日祝)
年中無休、天候等により閉店する場合あり
TEL (0765)32-8850



⑤島尻第3

⑥東城第1

⑦東城第2

森林公園

片貝診療所

片貝郵便局

片貝コミュニティセンター
(毛勝の郷シェルピース)
片貝保育園

④島尻第2

③島尻第1

⑫大菅沼

⑧黒谷

⑨山女

⑪平沢

⑩東蔵

⑨山女

⑧黒谷

⑦東城第2

⑥東城第1

⑤島尻第3

④島尻第2

③島尻第1

②貝田新

①道坂

各地区の人口や世帯数について

(2021年2月)

どうざか
①道坂

人口: 165 人
世帯数: 47
班の数: 6

かいだしん
②貝田新

人口: 176 人
世帯数: 45
班の数: 2

しまじりだいいち
③島尻第1

人口: 70 人
世帯数: 28
班の数: 2

しまじりだいに
④島尻第2

人口: 108 人
世帯数: 33
班の数: 4

しまじりだいさん
⑤島尻第3

人口: 160 人
世帯数: 55
班の数: 6

とうじょうだいいち
⑥東城第1

人口: 95 人
世帯数: 27
班の数: 6

とうじょうだいに
⑦東城第2

人口: 153 人
世帯数: 43
班の数: 6

くろだに
⑧黒谷

人口: 15 人
世帯数: 9
班の数: 0

あけび
⑨山女

人口: 16 人
世帯数: 9
班の数: 0

とうぞう
⑩東蔵

人口: 43 人
世帯数: 22
班の数: 3

ひらさわ
⑪平沢

人口: 16 人
世帯数: 9
班の数: 3

おおすがぬま
⑫大菅沼

人口: 1 人(昼間は4人)
世帯数: 1
班の数: 1

片貝地域振興会①

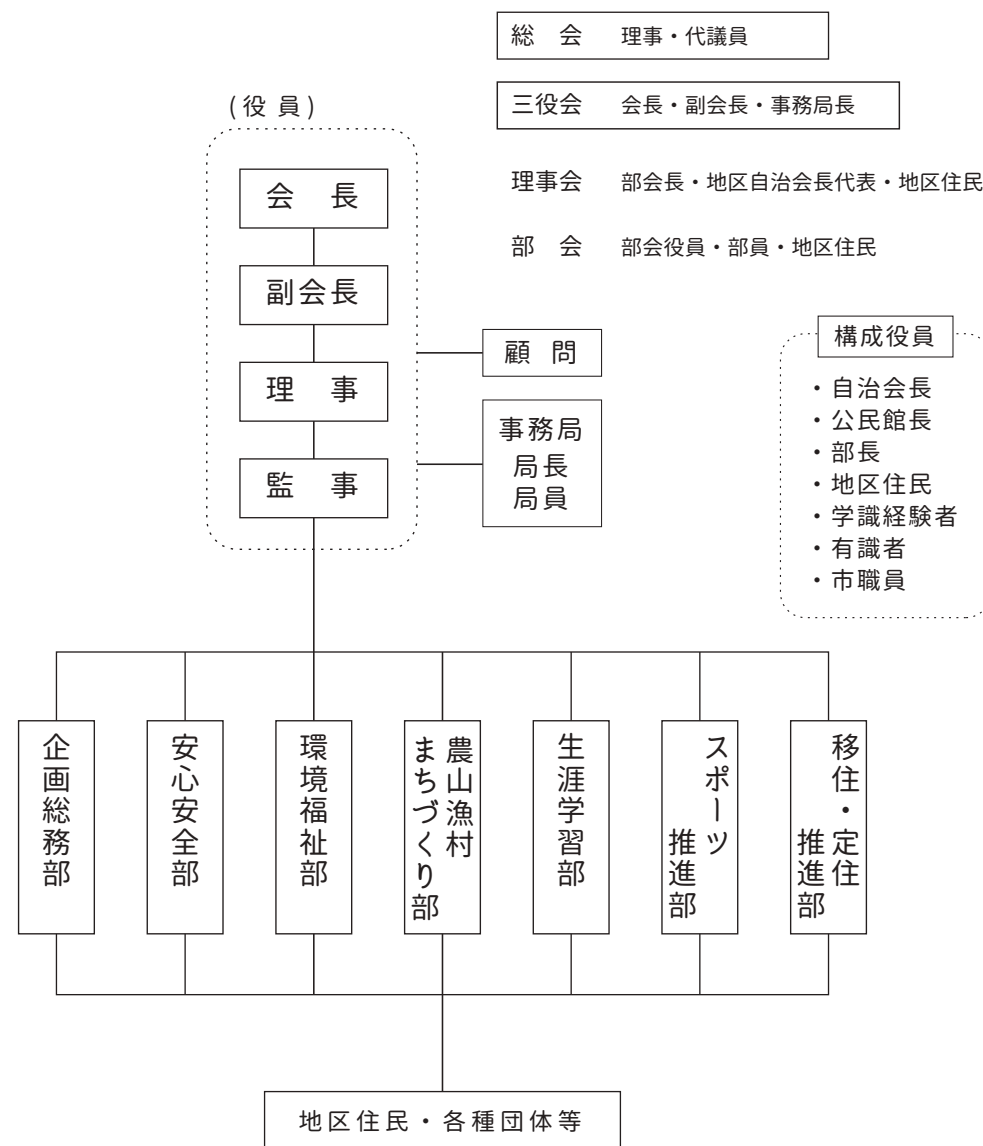
組織図

片貝地区には、少子高齢化や若者の流出により、限界集落になりそうな地区もあり、地域コミュニティを更に深め、住民参加型の地域づくりをする必要性があると考えられています。

地域の特徴を活かした明るく住みよい「まち・むらづくり」と、地域社会の発展と豊かな住民生活を目指し平成27年4月「片貝地域振興会」が設立されました。



組織図



事業

1. 振興計画の策定及び地域の創意工夫による地域振興事業
2. 情報交換などのネットワーク化事業
3. 健康と福祉の増進、文化教養の向上及び体育・スポーツ・レクリエーションなどの実施
4. 産業振興及び生活環境の維持改善
5. 防災・防犯・防火及び交通安全に関すること
6. その他、本会の目的達成のために必要な事業

片貝地域振興会②

主な事業内容・団体等

片貝地域振興会には、地域住民で構成された部会があります。各部会の役割や活動内容を紹介します。

	主な事業	構成する主な団体・組織
企画総務部	・まちづくり計画の策定に関する事業 (活動内容) 片貝だより、市民バス、七夕・花火	・自治会 ・地域市職員
安心安全部	・防災、防犯、防火及び交通安全の推進に関する事業 (活動内容) 防災訓練	・自主防災会 ・防犯組合 ・消防団 ・交通センター ・自治会
環境福祉部	・社会福祉及び環境保健、健康増進に関する事業 (活動内容) 敬老会	・社会福祉協議会 ・民生・児童委員 ・環境保健衛生協議会 ・花と緑の銀行 ・福寿会
農山漁村まちづくり部	・農山漁村活性化の為に定住等及び地域間交流の促進に関する事業 (活動内容) 農山漁村活性化事業	・自治会
生涯学習部	・教養の向上、伝統文化の振興及び地域間交流の促進に関する事業 (活動内容) 魚津まつり、紅葉まつり(後援)	・蝶六片貝踊り保存会 ・清流小 PTA ・保育園保護者会 ・福寿会
スポーツ推進部	・体育・スポーツ・レクリエーションの推進に関する事業 (活動内容) ふれあい運動会、スポーツ行事 パークゴルフ、ペタンク	・体育振興会 ・パークゴルフ愛好会 ・清流小 PTA ・保育園保護者会
移住・定住推進部	・空き家を活用した宿泊体験施設による移住者受入を促進する事業 (活動内容) 片貝来られハウス管理運営	・片貝来られプロジェクト



片貝地域振興会③

部会の役割や活動内容

各部会の役割や活動内容を紹介します。

片貝地域振興会

住民の相互信頼と協働により、地域の特徴を活かした「まち・むらづくり」を推進するとともに、地域社会の発展と豊かな住民生活の形成に寄与することを目的としている。

- ・片貝コミュニティセンターとタイアップした文化・体育活動（蝶六街流し、ふれあい運動会、敬老会など）
- ・移住者受入れモデル地域事業（宿泊体験施設「片貝来られハウス」の管理運営）
- ・宿泊施設 毛勝の郷「シエルピース」事業
- ・マドンナたちの甲子園応援事業（全日本女子大学野球選手権への出場チームとの交流会、宿泊支援）
- ・「片貝未来会議」事業（地域活性化を図る「まちづくり5カ年計画」の実施）

片貝コミュニティセンター

住民が様々な目的で集う地域の拠点施設。

- ・地域行事の総合窓口（魚津まつり蝶六街流し、ふれあい運動会、敬老会など）
- ・地域の生涯学習の推進（異世代交流事業、放課後子供教室、土曜教室、公民講座、高齢者学級）
- ・コミュニティセンターの運営管理を地域振興会と連携して実施
- ・地域の各種団体との連絡調整

片貝地区公民館運営審議会

公民館運営審議会は公民館長の諮問に応じ、コミュニティセンターにおける各種事業の企画実施について、調査審議することを目的としている。

- ・公民館運営方針に関すること
- ・公民館の年間事業計画に関すること
- ・公民館施設、設備等の利用に関すること
- ・その他公民館長が必要と認めること

片貝地区生産組合長会

生産組合長会の会長は、片貝各地区から選出された生産組合長とJAうおづとの各種会合を主催する役割。

- ・各地区の生産農家とJAうおづとの会合をサポート
- ・耕地面積調査、各種保険、農業資材購入の連絡、水稻育成調査（青田まわり）、農業散布とりまとめ、作物状況報告など、生産農家とJAうおづとの橋渡し役

交通センター片貝支部

ポスターや交通安全旗などで、交通安全運動の広報啓発を図る。

片貝自治会

片貝地域振興会、片貝コミュニティセンター行事の振興。

- ・定期的な三役会議（振興会長、自治会長、事務局長）
- ・協議事項を片貝地域振興会、片貝自治会合同役員会の開催で承認を頂く（主な行事開催における片貝地区自治会長への招集のお願い）
- 〈例年〉
- 8月 魚津まつり蝶六街流し
- マドンナたちの甲子園応援事業
- 9月 ふれあい運動会

片貝地区体育振興会

スポーツ事業に取組む組織。

- ・年間2回のスポーツ事業（ビーチボール大会、バドミントン大会）
- ・ふれあい運動会
- ・各協会主催のスポーツ大会への参加
- ・スポーツ事業前の理事会、全体会の開催

民生児童委員協議会

社会福祉協議会と一緒に活動。

- ・児童の見守り活動
- 小学生の希望者を対象に夏休み中、週に一度コミュニティセンターで児童を見守っている。次世代を担う子どもたちに希望と夢をもって生活をしてもらえたらと思っている。

社会福祉協議会

片貝地区で福祉事業に取り組む組織。年数回、地域ケア会議などを開催。

- ・買い物支援活動
- 移動販売車で野菜や果物、魚などを販売。車などで買い物に行けない高齢者の支援。島尻と前東城で週一度開催。

消防片貝分団

片貝地区の消防分団は、四つの分団にわかれている。

- ・毎月1回定期巡回。消火栓、防火水槽、水利点検、ポンプ車点検準備
- ・8月に七夕警戒
- ・市操法大会に向けた操法訓練（7～8月）
- ・11月に片貝ヴィーラ避難訓練
- ・12月29日～31日年末警戒

片貝地区防犯組合

片貝地区の防犯に関する事業に取組む組織。

- ・毎月1日に消防団巡回と合わせて防犯パトロール、防犯灯の点検を実施
- ・七夕、花火、盆踊り時には夜警を実施
- 市の防犯協会事業にも積極的に参加
- ・一般住民から「子ども110番の家」を集い、児童・生徒の安全を見守っている

片貝地区自主防災会

片貝地区の防災に関する事業に取組む組織。

- ・市の総合防災訓練への参加
- ・地区での防災訓練、防災講演など
- ・地区老人施設（片貝ヴィーラ）の避難訓練（11月頃）
- ・防災機材の点検確認（11月頃、年1回）
- ・市が行う防災訓練、講演への参加（年2回）
- ・防災士による市への活動への参加（年2回）

環境保健衛生協議会

環境保健衛生に取組む組織。（環境家計簿の実施、地球温暖化対策として全委員）

- ・環境巡視員一斉パトロール（年2回）
- ・がん検診普及啓発キャンペーン
- ・健康講座（片貝地区）
- ・推進員研修会

片貝地区福寿会連合会

高齢者の生きがいと健康づくり、経験と知識を生かして高齢者福祉の増進を図る。

- ・一人暮らし会員の訪問支援活動（年6回）
- ・清掃奉仕活動臥龍公園の草刈り等（年3回）
- ・健康づくり活動、ベタンク大会、パークゴルフ大会の開催、魚津市シルバースポーツ参加、料理教室に参加
- ・知識、教養を高める活動、仏教法話会、県議・市長と語る会、交通安全教室、一泊研修、慰安旅行など開催
- ・異世代交流事業、片貝保育園児との餅つき大会（毎年12月開催）
- ・物故者法要、前年1年間に亡くなられた会員の法要を営む

＊新しい会員を常時募集中。
参加希望の方は
地区役員まで申し込みください。



豊かな自然の中で、
スポーツ合宿を始め、
企業の研修など、
様々な利用に対応する
充実した設備と
環境があります。



グラウンド

ランニングや野球、
サッカーのトレーニングに！

宿泊室
畳の上に布団を敷い
て休んでいたく。



ふれあい広場
館内に入った正面
に位置する。



食堂
小学校の机と椅子を
そのまま利用。



体育館
ひろびろとした空間。



浴室
シャワー5基と浴槽
を完備。



多目的研修室
企業の研修などに使
える設備を完備。
和室などもある。



宿泊体験施設となった「毛勝の郷 シェルピース」。
魚津市内外の人たちとの交流拡大と、地域住民同士の明るく、楽しいふれあいの場
生まれ変わりました。

片貝コミュニティセンター②

施設案内



シェルピースは、地域住民が主体となり
運営・管理しています。
研修施設は、地区のイベントやサークル、
スポーツチームなどの活動拠点としても
利用されています。



魚津市片貝コミュニティセンター
〒937-0033 富山県魚津市島尻 818
TEL/FAX (0765)32-8203
<http://www.nice-tv.jp/~k-korare/>

【片貝地区コミュニティセンター（愛称：毛勝の郷 シェルピース）】
シェルピース（通称）は、住民が様々な目的で集う地域の拠点施設です。
片貝地区と魚津市では市内外の人たちとの交流を図るために、旧小学校の空き教
室を活用した、宿泊体験施設に改修しました。
また、地域振興会では、さらに片貝地区の地域活性化を高めることを目的として、
令和2年度から片貝公民館を片貝コミュニティセンターとしてスタートしました。

片貝コミュニティセンター①

シェルピースとは？

料金表

ご宿泊料金（お一人様・税込）

中学生以下	2,000 円
高校生以上	3,000 円

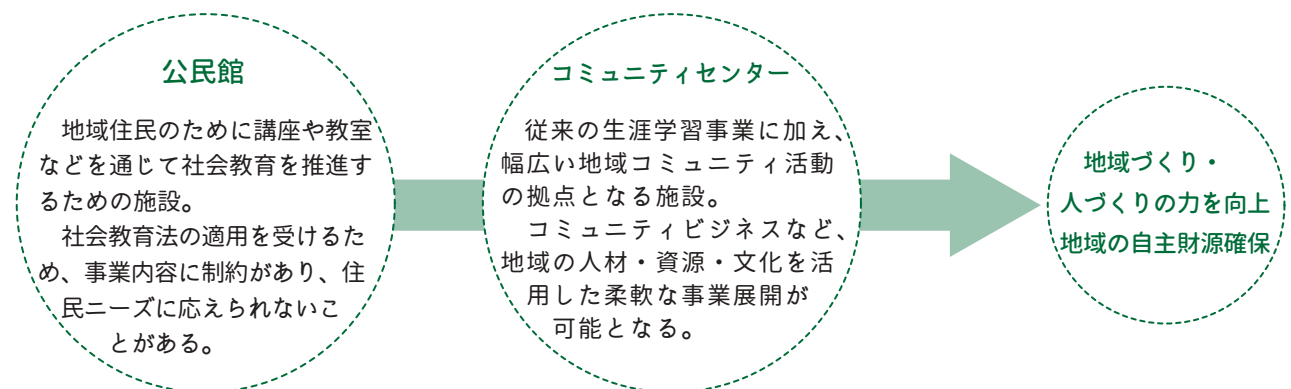
チェックイン／15時から
チェックアウト／翌日 10時まで

研修室等施設利用料金

区 分	時 間	料金（1時間）
1F ふれあい広場・教室・図工室	9:00～21:00	160 円
多目的研修室		260 円
体育館		400 円
2F 会議室・理科室	9:00～21:00	160 円

*お食事はホームページでご確認ください。

コミュニティセンターになると ...



年間を通して地域住民が交流する様々な行事がコミュニティセンターを中心に行われています。その中の主な行事やサークル活動などをご紹介します。

2月

クロスカントリーの集い



7月

スポーツ大会



8月

魚津まつり蝶六街流し
マドンナたちの甲子園応援事業
子供の社会見学



マドンナたちの甲子園応援事業

毎年8月下旬に開催される全日本大学女子野球選手権大会。

第一回大会が開催された魚津市は、大学女子野球発祥の地として「女子野球の聖地」とされている。



9月

健康ウォーキング
ふれあい運動会



10月

敬老会
紅葉まつり



11月

スポーツ大会



12月

クリスマス会



魚津まつり蝶六街流し

毎年8月の第一日曜日に、魚津市内の22m通りで開催される。

江戸時代より伝えられる魚津を代表する民謡「魚津せり込み蝶六」。激しい音頭のリズムに合わせて踊る姿は、極楽蝶が舞っているかのようにその名前がついたと、伝えられている。



片貝地区三ヶ村まつり(三ヶ生産森林組合)

黒谷・山女(現東蔵含む)・平沢の有志の会「同心会」が今から約30年ほど前に始めた手作り花火大会をきっかけに、秋の紅葉まつり、冬の雪まつりと年間を通して「まつり」開催している。

まつりを通して、里帰りの思い出に、さらには三ヶ村を知ってもらうきっかけになればとの想いで今後も開催を続けていくとのこと。



生涯学習の一環

土曜教室 (片貝在住小学生以上)

スポーツ、川遊び、雪遊び、他地区の公民館との交流など

年 15 回
9:30~11:30



蝶六街流しの練習 (期間限定)

19:30~21:00



放課後こども教室 (登録制)

手作り教室、お茶教室など

年 15 回
15:30~17:00



サークル活動一覧

習字教室

月 2 回 第 2, 4 火曜日
9:30~11:30



介護予防教室、健康体操
片貝いきいきクラブ

月 2 回 第 2, 4 月曜日
9:30~11:30



蝶六片貝踊り保存会

月 2 回 不定期
19:30~21:00



生花教室

月 2 回 木曜日
9:30~11:30



移住してきたら、あいさつ回りから

移住してくると、まず始めにご近所さんにあいさつ回りをするのが一般的です。特に、田舎においては地域の方へのあいさつ回りはとても大切です。あいさつ回りのルールはありませんが、市役所で住民票を移すだけではなく、その土地のことを知る機会でもありますから、積極的にあいさつ回りをするのがより丁寧です。



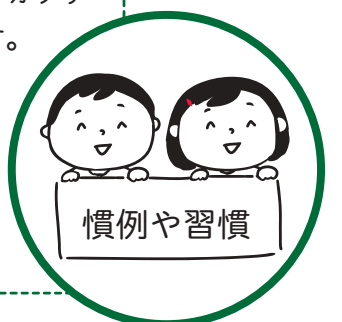
ご 近所さんに挨拶をしましょう。
そして、自治会長さんや
班長さんを教えてもらい、
できれば挨拶に行きましょう。

ご 近所さんと顔見知りになったら、
次の日から、ご自宅に入りおしゃべり…という時間があるかもしれません。地域の先輩と仲良くなると
新しい土地でも安心できますね。



田舎あるある

家でくつろいでいると、「おるけー？（家にいる？）」という声と共に、玄関の扉がガラリと開くことがあります。びっくりするかもしれませんが、田舎あるあるの1つです。同じ地域に住むもの同士、気兼ねなく行き来できる関係はうれしいですね。そしてもう一つ。玄関に野菜が置いてあることもあるかもしれません。どなたがくださったかわかったら、「ありがとうございます」とお礼を言いましょう！！



片貝の豆知識①

おすそ分け文化

私たちの暮らしに欠かせない衣食住。たとえば、きれいな空気、飲み水、食べ物、住居のための木材、衣服の材料も、全て自然の恵みです。その中でも食べ物が一番身近にある、自然の恵みを感じるものではないでしょうか。片貝に住んでいると、色んなおすそ分けをいただきます。

その中でも土地柄が出るのが山菜です。ぜんまい、ごごみ、タラの芽など、スーパーにも並んでいない貴重な自然の恵みがいきなり玄関前に：なんてことも、片貝に住んでいるとあり得るのではないのでしょうか。それにしても、おすそ分けて、とても素敵な文化ですね。

片貝地区の自治会組織①

役職や任期、決め方について

各自治会には、会長、生産組合長、会計等の役職があり、基本的に任期は2年となっています。

	役 員	任期・決め方
道坂	自治会会長、生産組合長 自治会会計 河川報酬事業、環境安全組合長 自主防災会会長 特別会計（兼・自治会会長代理）	任期2年 初総会の選考委員会にて決議
貝田新	自治会会長、生産組合長 自治会会計、班長、書記	自治会長→任期2年（年功序列順で） その他役員→任期1年（順番に）
島尻 第3第2第1	自治会会長、生産組合長 自治会会計、班長 島尻振興会役員	任期2年（年功序列順で） 島尻振興会役員→任期2～3年 （自治会長、会計、生産組合長を含む選考 委員会で選考し、承諾を得て決定）
東城 第2第1	総区長 自治会会長、生産組合長 自治会会計	任期2年 総区長のみ任期1年 （総区長は、東城第1・第2地区から 1人選出）
山女 黒谷	三ヶ生産森林組合役員 自治会会長、生産組合長 自治会会計	任期2年 三ヶ生産森林組合役員のみ任期3年
東蔵	三ヶ生産森林組合役員 自治会会長、生産組合長 自治会会計	任期2年 三ヶ生産森林組合役員のみ任期3年
平沢	三ヶ生産森林組合役員 自治会会長、生産組合長 自治会会計	任期2年（実質、2人で2年交代） 三ヶ生産森林組合役員のみ任期3年
大菅沼	自治会会長、生産組合長 自治会会計	自治会会長・会計→住民1人のため兼任 生産組合長→大菅沼で農業をしている 4人で2年交代

そもそも、自治会ってなに？

自治会は、一定の地域に住む人たちが、住みよい豊かなまちづくりをめざし、地域におけるさまざまな問題の解決に取り組むとともに、地域でのふれあいの輪を広げ、人々の連帯意識の向上に努めている自主的な任意の団体です。

少子高齢化がすすむ中で、自治会の果たす役割はどんどん大きくなっています。地域での支えあいや、身の回りの問題解決、親睦を目的とした自治会が、みなさんのまわりで活発に行われています。

みなさんも自治会に加入して、「すみよいまち」を目指しませんか。

片貝地区の自治会組織②

各自治会の組織

各町会においても自治会のために、さまざまな目的を持つ組織があります。なかには活動が止まっているところもありますが、主な組織を紹介します。

	各自治会組織
道坂	●道坂環境保全協議会（多面的機能支払制度に基づき企画立案） ●道坂、貝田新親睦会（毎年8月に開催し、地区内の物故者を供養。貝田新と合同） ●道坂機械利用組合（農業機械を共同活用し、負担軽減） ●環境安全組合（猪、電気柵の設営管理他）
貝田新	●生産組合 ●道坂、貝田新親睦会（毎年8月に開催し、地区内の物故者を供養。道坂と合同）
島尻 第3第2第1	●宮農組合（片貝地区内外のもみを乾燥） ●片貝育苗組合（片貝地区内外の稲苗を育てている） ●蝶六保存会（片貝地区） ●中山間集落協定
東城 第2第1	●中山間地集落協定
黒谷	●黒谷山女集落協定 ●中山間地集落協定
山女	●黒谷山女集落協定 ●火祭り ●忘年会 ●中山間地集落協定
東蔵	●中山間集落協定 ●同心会（地区行事の協力）
平沢	●中山間地集落協定 ●婦人会（年に一度食事 or 旅行）
大菅沼	●中山間集落協定

深刻な鳥獣被害

野生鳥獣による農作物被害額が未だ、深刻な問題となっている。

片貝地区も例外ではない。魚津市の被害額のうち80%がイノシシである。

高齢者が進んでいる地域では、住民だけで整備するのが困難になってきているので、近年、付近集落と対策できるように連携している。



片貝地区の自治会組織③

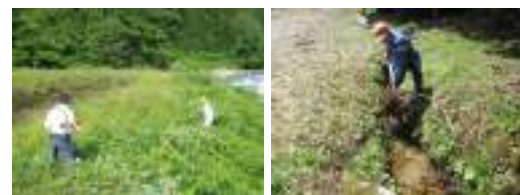
地域活動について

地域住民で協力し、自分たちの住む場所を良くする大切な活動が自治活動です。草刈りや用水路の掃除、祭りの準備や神社の清掃など各自治会で行っています。



	地域活動
道坂	●初総会 年1回 ●江浚い 年1回 ●お宮・公民館の雪囲い 2回 ●定例会 毎月25日 ●堤防の草刈り 年1回 ●お宮掃除 年2回 ●祭りの旗揚げ 年2回
貝田新	●総会 12月、1月 ●あすみが丘住宅地内の公園・舗道等の環境整備 7月 ●2班のみで団地内（あすみが丘）の環境整備 2～3回 ●お宮・公民館の雪囲い 年1回 ●井浚い 4月 ●お宮掃除 7月
島尻第1・第2・第3	※島尻地区全体での活動 ●井浚い 年1回 ●蝶六街流しへの参加（参加任意） 年1回 ●神社境内の清掃・旗揚げ（3地区で持ち回り） ●地区全体の総会 年1回 ●島尻神社行事（参加任意） 年7回 ●七夕行事（参加任意） ※各地区ごとの活動 ●野あがり旅行／田植え終了後、農家、非農家区別なく日帰り風呂（参加任意） ●火祭り／初老、還暦の人がお祓いを受け、お祝い 1月26日
第1東城	●草刈り 2回 ●林道愛護 1回 ●江浚い 1回
東城第2	●初総会 年1回 ●江浚い 年1回 ●お宮掃除（年間を通じて手間代を支払い頼んでいる） ●定例会 毎月28日 ●公民館、森林公園の雪囲い 年1回
黒谷	●林道整備 5月 ●公民館掃除 毎月（当番制） ●草刈り 7月 ●お宮掃除 5月（宮総代）
山女	●定例会 毎月1回 ●公民館掃除 2回 ●林道愛護 2回 ●堤防草刈り 1回
東蔵	●自治会議 毎月1回 ●草刈り 堤防1回、水環境3回 ●火祭り 1月 ●忘年会 12月 ●井浚い 1回
平沢	●総会 12月 ●お宮掃除 3回（当番制）、当番制の他に自主的にしている ●常会 毎月 ●草刈り 月1～2回
大菅沼	●江浚い、草刈り 年1回（大菅沼で農業をしている人と一緒に） ●お宮掃除 定期的に

＊自治会内の共有スペースを住民の皆さんで管理する草刈りや江浚いに参加できない場合は、不参加金（不参金）が必要な自治会もあります。



道路愛護…地域内の公道・農道をきれいかつ安全に保つための活動
江（井）浚い…米作りが始まる前に農業用水の側溝を清掃する活動

片貝の豆知識②

片貝地区に昼間人口が5倍になる地区があるって知っていますか？

大菅沼地区は、現在住民は一人。昼間は、農業人口で4人増え、5倍となります。

大菅沼地区に足を運ぶと、田んぼが広がり、きれいに整備され、空気も美しく、とても居心地の良い集落であることがわかります。

ただ、山間部であることもあり生活しやすい魚津市街地に引越えられる方が増え、現在、住民一人。

宮ヶ丁さん到大菅沼の暮らしをお聞きました。

大菅沼自治会長
宮ヶ丁 八三郎 さん（78歳）

宮ヶ丁さんは、現在78歳。昭和35年に黒部市から大菅沼に家族で移り住まれてから60年。当時は、11世帯の家族が住んでいたとのこと。

今から約10年前、大菅沼の世帯数が一世帯となり、住民は、宮ヶ丁さん一人となりました。住民一人であることに不安を感じることもあるのではないかと尋ねたところ、「住人一人であることが現実で、それがここの暮らし。不安だなんて思ったことはないよ。冬になると完全に孤立し、勤めに出ることもできなかった時代もあったけど、現在は、除雪車が集落まで来てくれるから、孤立集落になることもなくなった。それよりも、静かで空気が美味しくて住み心地がいい」と返ってきました。

「大菅沼で農業を希望する人や住みたいと思う人がいたら歓迎するし、僕が知っている限り、大菅沼は移住者を断るような閉鎖的な集落ではない。閉鎖的ではないから、市街地にみんな引越したんじゃないかな」と笑いながら話されていました。

「団結しなければ暮らせなかった」とのお言葉から、山間部で暮らす大変さを感じました。

最後に、大菅沼の写真を眺めながら、「なんていい村なんだ」とつぶやかれた宮ヶ丁さん。宮ヶ丁さんの大菅沼への愛着を感じずにはいられませんでした。



片貝地区の自治会組織④

各自治会費など

移住すると、市区町村の住民税とは別に「町会費」の支払いがあります。世帯数や運営方法によって各町会で金額や集金方法は異なりますが、どれも町会の運営や維持管理のために欠かせない大切なお金です。

	自治会費	内 訳
道坂	年間 26,000 円	●公民館協力金（各種団体会費） 10,000 円 ●地区万雑割金（世帯あたり一律） 16,000 円 ＊農家の方及び地区内で土地所有の方は別途、生産割有り
貝田新	年間 30,000 円	●常会費（公民館会費、玉串料、募金、消雪設備費） 18,000 円（12 月～5 月 3,000 円） 12,000 円（6 月～11 月 2,000 円）
島尻第 1 島尻第 2 島尻第 3	①年間 24,000 円 ②宅地割り 宅地面積㎡×1.0 円 （島尻第 1・第 3） 宅地面積㎡×1.5 円 （島尻第 2） ③反別割り 水田面積㎡×1.0 円	●積立金（神社費含む） 12,000 円（1,000 円×12 ヶ月） ●旅行積立金 12,000 円 （1・2 区 1,000 円×12 ヶ月 3 区 2,500 円×4 回） ＊不参加の場合 5,000～10,000 円返却 （草刈り、道路愛護に参加した場合 4,800 円×2 回分を返却）
東城第 1	年間 50,000 円	●自治会費 38,000 円（毎月集金、12 月万雑） ●旅行積立金 12,000 円
東城第 2	年間 42,000 円	●自治会費 18,000 円（1,500 円×12 ヶ月） ●旅行積立金 24,000 円（2,000 円×12 ヶ月、参加希望の人のみ）
黒谷	万雑割 10,000 円	
山女	年間 7,600 円	●会館維持費 6,000 円、神社費 1,600 円
東蔵	年間 31,600 円	●自治会費 12,000 円（1,000 円×12 ヶ月） ●公民館会費 6,000 円（500 円×12 ヶ月） ●旅行積立金 12,000 円（1,000 円×12 ヶ月） ●宮代 1,600 円
平沢	年間 48,000 円	●自治会費（水道料、旅行積立金、会館費） 4,000 円×12 ヶ月
大菅沼	振興会からの自治会長 手当を自治会費として いる	（万雑費として、現在 7 名から年 2,000 円を徴収している。）

万雑（マンゾウ）とは？

町内会費、自治会費のこと。集落共同活動等にかかった経費（草刈りや会議費、集会所管理経費など）を住民で負担するもので、負担割合については戸数均等割りや農地面積割り、土地資産割り、その複合パターンなど集落によって異なる。

1000 年前は日本中にあった制度だが、現在は北陸地方に残っている。



片貝の豆知識③ 偉人編

三代 伊藤刑部

伊藤刑部家は戦国時代から明治時代にかけて、片貝の郷士・豪農として栄えた家で、代々、肝煎（村の長）などを務めていました。

初代刑部は、戦国時代の終わり頃（16 世紀末頃）に奥州から島尻に住み着いたとの伝えがあります。現在、伊藤家の屋敷はありませんが、島尻にある宗琳寺周辺にあったと言われています。

三代目の刑部は、1648 年に肝煎よりも上の位の十村という役職につき、力を付けていきました。加賀藩主前田利常が江戸へ行き来する時には、越後や信濃まで付き添い、百姓の様子などを利常に報告しました（江戸時代、魚津を含む新川郡は加賀藩でした）。当時、利常は、武士や百姓の困窮を立て直すために、藩の農政改革である改作法を推進しました。三代目刑部は改作法の推進役を担い、1655 年には加賀・越中・能登三か国の十村頭となり、加賀藩における百姓の最高位となりました。

江戸時代を通じて栄えた伊藤家のお墓は、島尻字上ノ山に今も所在しています。



マメ豆知識

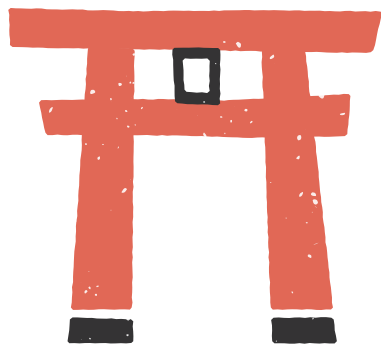
島尻の伊藤さん

島尻地区には“伊藤”さんが多いのご存知ですか？
島尻地区の伊藤さんは、伊藤刑部からと言われています。

＊郷士：百姓であって、武士の待遇を受けているもの。
＊豪農：富豪の農家。力のある農家。
＊奥州：今の福島、宮城、岩手、青森の四県のこと。
＊十村と十村頭：十か村から数十か村のまとめ役で加賀藩に 100 余人／250 人ほどいました。
十村頭とは、その総代表のこと。

神社について

人々が新しい土地に住み始めたとき、最初に造るのが神社であったと言われています。氏神を祀り、神々のご加護を願って村を興したと考えられます。



一月一日 初詣

一月二十六日 元始祭「火祭り」

- ・年の始めのお祭り、一年の開運、商売繁盛を祈願。（厄年のお払い、還暦のお祝いもある）
- ・地区内の防火、防災の神事



二月 祈年祭「山まつり」

- ・昔は「としごいのまつり」として五穀豊穡を祈願。同時に「山まつり」として、山仕事に従事する者のまつりでもある。

三月 春祭

- ・春の大祭で、全産業の繁栄や家内安泰などを祈願。



六月 万堂まつり

- ・水神様をお迎えして、水害防止祈願。

七月 除蝗祭「虫まつり」

- ・農地をはじめ、生活の中の悪い虫を祓う古来からの夏まつり。害虫を駆除し、豊作を祈願。

九月 秋祭

- ・秋の大祭です。一年の収穫を感謝し、発展を祈る重要な祭り。収穫祭。

十一月 新嘗祭

- ・「祈年祭」と「新嘗祭」は、昔は村（片貝村）の代表神社のみ祭典で、村長が祝詞を奉上了た。

＊現在、片貝地区の祭りでは、お神輿や獅子舞等は執り行われていないが、平沢地区内では春祭りや秋祭りには、以前は必ず舞われていた。

平沢・前東城地区では獅子舞保存会を作り、保存と伝承に努めていたが、過疎化の進行で伝承自体が困難になっている状況である。



片貝川流域の神社は、水害を避けるために以前は高台に建立されていたが、治水工事が進み、平地に移動した。

道坂神明社

- 一月 火祭り
- 三月 春祭り
- 七月 虫祭り
- 万堂祭り
- 九月 秋祭り

貝田新自治会

貝田新神明社

- 一月 火祭り
- 三月 春祭り
- 七月 虫祭り
- 九月 秋祭り

島尻自治会

島尻神社

- 一月 火祭り
- 二月 山まつり
- 三月 春祭り
- 六月 万堂祭り
- 七月 虫祭り
- 十月 秋祭り
- 十一月 新嘗祭

東城第1自治会

前東城春日社

- 三月 春祭り
- 九月 秋祭り
- 二月 前東城神明社
- 三月 春祭り
- 九月 春祭り

東城第2自治会

奥東城日枝社

- 一月 火祭り
- 三月 春祭り
- 七月 虫祭り
- 九月 秋祭り

黒谷自治会

黒谷日枝社

- 一月 火祭り
- 三月 春祭り
- 九月 虫祭り
- 十月 秋祭り

山女自治会

山女日枝社

- 一月 元始祭
- 三月 春祭り
- 七月 虫祭り
- 九月 秋祭り

東蔵自治会

東蔵日枝社

- 一月 火祭り
- 三月 春祭り
- 七月 虫祭り
- 九月 秋祭り

平沢自治会

平沢日枝社

- 一月 元始祭
- 三月 春祭り
- 七月 虫祭り
- 八月 秋祭り

大菅沼自治会

大菅沼白山社

特になし

山神様と万堂様

片貝には山神様と言われる祠が三か所ある。狩猟をする人たちや山仕事をする人たちが山での安全を祈願して祭ったものと言われている。

また、水害の恐れのある場所には万堂様がある。御堂は石造りで御堂には水神様が祭られている。



山女の万堂様

上流の堤防の決壊しやすい所を向いて建てられている。御神体は盗まれたのか、中には竜眼石の自然石が置いている。

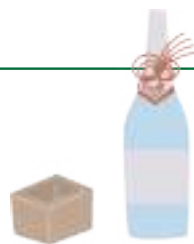




慣例や習慣

お祝い事、お花代など

道坂	初老祝い (火祭りで神事に参加。夜に開催する懇親会で皆さんに紹介)
貝田新	なし
島尻 第第第 3 2 1	島尻第3では、還暦の人は火祭りのときに 10,000 円包む
第東 1 城	なし
第東 2 城	1月の火祭りの時に還暦、厄年のお祝い 結婚した際は、強制ではないが、お酒や志を包み常会で報告
黒谷	なし
山女	なし
東蔵	子どもや孫が誕生した時は、花火大会、盆踊りにてお花を包む 初老、還暦は火祭りの時にお酒や志を包む
平沢	厄年のお祝いを火まつりの時にする 厄年の者はお酒や志を包む
大菅沼	なし



「片貝」地名の由来

「片貝」の名称は、「片峡＝片側だけの峡谷」という意味からとられています。現在も、海岸からわずか3kmのところまで、右岸の山並みがせまっています。

片貝の地名が初めて記録に見えるのは、奈良時代に作られた万葉集、大伴家持の歌(747年)においてです。

加多加比の川の瀬清く 行く水の
絶ゆることなく あり通い見む
(毛勝山からの清冽な雪解け水が走る片貝川をうたったもの)



近年、結婚や出産のお祝い、新築、快気祝いなどを簡素化しようという流れがあります。
自治会でお祝いをするところも少なくなっていますが、各地区のお祝い行事を紹介します。

お祝いごとがあった時



慣例や習慣

魚津市の主な葬儀場

ホールみうちセレーノ
魚津市相木 116-8 TEL: (0765)22-7070

オークスセレモニーホール魚津
魚津市本江 3152 TEL: (0765)23-1194

式斎会館みずほ
魚津市石垣 366 TEL: (0765)22-0044

以和貴苑
魚津市大海寺新 736 TEL: (0765)24-2220

家族に不幸があったとき、自治会長や班長に連絡すると、自然に自治会内に伝わります。
また、住んでいる町内で不幸があった時は、葬儀のお手伝いをお願いされることもあります。

お悔やみごとがあった時

	葬儀の手伝い	香典について
道坂	自治会での手伝いなし 葬儀の手伝いは近親者とする	自治会からの香典はない 参列する人は 5,000 円～10,000 円
貝田新	自治会ではしていない 喪主から自治会に手伝いのお願いがあったら自治会役員がお手伝い	自治会からの香典はない 参列する人は 5,000 円
島尻 第第第 3 2 1	自治会での手伝いなし 家族に不幸があった場合、自治会長に相談すると良い 町内で不幸があったとき、喪主が中心となり親族が段取りする	自治会からの香典あり 同じ町内の場合、香典返しは、はがきのみ
第東 1 城	自治会での手伝いなし	自治会からの香典あり
第東 2 城	自治会での手伝いなし	自治会からの香典あり 参列する人は 5,000 円～10,000 円
黒谷	自治会での手伝いなし	自治会からの香典、花輪あり
山女	受付等の手伝いあり	自治会からの香典なし
東蔵	自治会での手伝いなし	自治会からの香典あり 参列する人は 5,000 円～10,000 円
平沢	喪主から自治会に手伝いのお願いがあったら自治会役員がお手伝い	自治会からの香典あり 参列する人は 10,000 円
大菅沼	特になし	特になし

お雑煮を作ってみよう！

地域の特産物を材料にし、伝統的な調理法を用いた料理が郷土料理です。
お正月に食べられるお雑煮は、だしの素材、味付け、餅の形など、
その地域を感じることでできる料理のひとつです。
片貝地区（魚津市）のお雑煮をご紹介します。



お雑煮の作り方

（材 料）

ふくらぎ（素焼き）	1本
ごぼう（ささがき）	2本
人参（いちょう切り）	2本
こんにゃく（短冊切り）	2枚
焼き豆腐（さいの目）	1丁
赤かまぼこ	1個
切り餅	10切れ
お醤油	適量
みりん	適量
お塩	適量

（作り方）

- ①材料の野菜を切る。
- ②大きめの鍋にごぼう、人参を入れる。
沸騰したら、焼き豆腐、かまぼこも入れ煮る。
- ③ふくらぎをほぐす。
（煮崩れするので大きめでOK！）
- ④②にふくらぎを入れる。
- ⑤お醤油、みりん等で味をととのえる。
- ⑥別の鍋で、切り餅を柔らかく煮る。

知ってる？



お餅を鍋で煮る時は、
ホイル等を鍋底に敷くと
お餅がくっつかず、
片付けがスムーズ!!





移住体験ハウス『片貝来られハウス』

『片貝来られハウス』は、片貝地区、魚津市への移住をお考えの方に最大7日間一軒家をお貸しし、移住後の生活をよりリアルにイメージしていただくための一軒家です。移住に興味がある方がご利用できる施設です。



移住体験ハウス『片貝来られハウス』 〒937-0036 魚津市山女 22

料 金	一泊 3,000 円 (13:00～翌 10:00)	日帰り 2,000 円 (9:00～17:00)
	・金額は一人さまの料金 ・中学生以下、一人さま 2,000 円 ・お食事の提供は行っておりません	・料金は 1 グループの料金 ・1 グループ最大 10 名様までご利用可

設備・備品

和室 × 2 と洋室 × 1	キッチン	バスルーム	wi-fi 完備

[キッチン] IH クッキングヒーター、フライパン、鍋、天ぷら鍋、ポット
 [バスルーム] シャンプー、リンス、ボディーソープ
 [その他] 洗濯機、空気清浄機、テレビ、掃除機、wi-fi
 ＊食材、タオルなどはお客様でご持参ください

予約・お問合せ

お問合せ、ご予約はお電話・E-mail で！

TEL 080-2956-0241 (平日 9:00～17:00 受付)

E-mail k-korare@nice-tv.jp (メールの返信は平日のみ)

ホームページ

申請方法や空き状況、申請書のダウンロードは WEB サイトから→
<http://www.nice-tv.jp/~k-korare/>



買い物はどこですか？

最寄りのスーパーやホームセンターなど

片貝地区内に商店はありませんが、食料品や日用品などが買えるお店は、車で 20 分圏内にたくさんあります。また、国道 8 号線沿いには、全国チェーンの飲食店等が建ち並んでいます。

車で 20 分圏内の主なお店

● ショッピングセンター	● スーパー (食料品店)
サンプラザ	大阪屋ショップ
アップルヒル	原信
MEGA ドン・キホーテ	
● コンビニ	● ホームセンター
セブン・イレブン	DCM カーマ
ファミリーマート	コメリホームセンター
ローソン	
● ドラッグストア	● 電機店
クスリのアオキ	ケーズデンキ
V・ドラッグ	ヤマダ電機
ウエルシア薬局	

魚津市内で見かける精米所。農家さんが使っているのかと思いきや、一般の方が使われていることに驚くかもしれません。一般家庭でも 30 kg のお米を購入し、各家庭で精米するのです。さすが、米どころの富山県。是非、精米したてのお米の美味しさを味わってください。



災害時の対応

地震、台風などさまざまな災害が起こる日本。片貝地区では水害や土砂崩れ等も考えられます。もし、災害が起きた時、慌てず行動するために避難場所等を確認しましょう。

片貝地区避難場所

「毛勝の郷シェルピース」が市指定避難場所になっています。

緊急避難の場合

市からの情報

← 自主防災会の連絡網にて避難情報の発信

←

各地区の自主防災担当者や自治会長が、地区消防団、各福祉推進委員等と連携し避難行動要支援者を優先して、緊急避難準備を開始

*魚津市緊急情報配信サービスがあります。配信登録をお勧めします。



自治会避難場所等

道坂	●自治会避難場所…水害時、式齋会館みずほ駐車場 ●ルール…自主防災会の連絡網にて避難情報の発信 ●防災倉庫…道坂公民館内に設置
貝田新	●自治会避難場所…現在、検討中
島尻 第3 第2 第1	●自治会避難場所…洪水・土砂災害時は、旧片貝公民館又は高台にある老人福祉施設 風などの通常の災害時は、片貝コミュニティセンター
第1 東城	
第 東城	●自治会避難場所…奥東城公民館
黒谷	●三ヶ村自主防災会にて組織づくり
山女	●三ヶ村自主防災会にて組織づくり
東蔵	●三ヶ村自主防災会にて組織づくり
平沢	●三ヶ村自主防災会にて組織づくり ●防災倉庫（ヘルメット、水等）あり
大菅沼	●孤立集落とされているので、身動きできない場合はヘリコプターが来ることになっている

過去の主な水害

片貝川は日本屈指の急流河川で、昭和27年や昭和44年豪雨で水害が発生している。
昭和27年7月豪雨では片貝地区で堤防が決壊、片貝・加積地区で橋梁の流出、床上床下浸水、田畑流出などの被害を受けた。
(昭和47年魚津市史…魚津市)

消防団について

消防団とは

常勤の消防職員（いわゆる消防士）とは異なり、火災や自然災害発生時に自宅や職場から現場へ駆けつけ、その地域での経験を活かした消火活動・救助活動を行う地域住民で構成された団体です。

消防団とは

片貝地区の消防分団は、
一部 島尻消防団
二部 三ヶ村消防団
三部 東城消防団
四部 道坂・貝田新消防団
の四部で構成されています。
各消防団で毎月1〜2回訓練をし、年末は防災のための夜警を行っています。

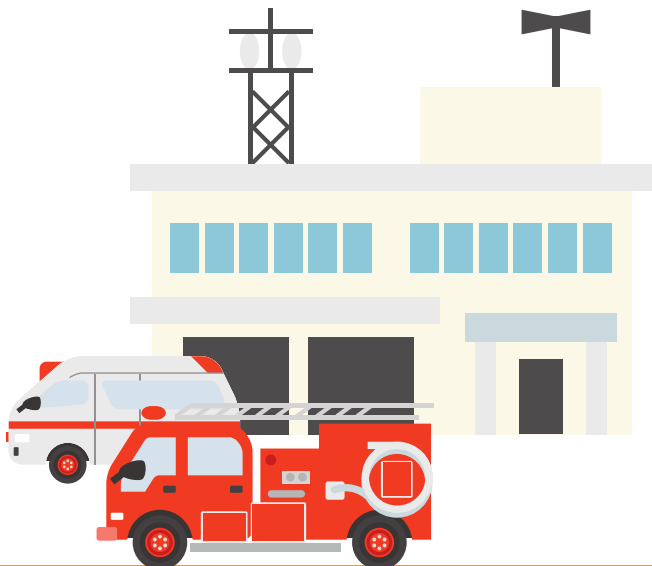
自薦、他薦問わず各分団、随時隊員募集中。

年間スケジュール

一月 出初式
三月 春季火災予防運動
八月 消防団消防操法大会
九月 魚津市総合防災訓練
十一月 秋季火災予防運動
十二月 歳末特別警戒

出動

火災、台風、集中豪雨、台風などの災害が発生すると、富山県東部消防組合魚津消防署より協力要請の連絡が来る。
団員であっても、出動は「義務」ではありません。仕事を休んでも出動する必要はなく、消防団員はあくまでも任意での出動となります。
片貝地区は山間部が大半を占めていることもあり、火事よりも登山や山菜採りによる遭難での出動が多くあります。



広報誌（広報うおづ）

魚津市の主な広報誌は「広報うおづ」です。毎月1回1日に発行されていて、魚津市の各ご家庭へ全戸配布されます。市内で活躍する方の特集やイベント案内、休日医療や、各種相談窓口などが記載されています。また、魚津市ホームページでもご覧いただけます。

広報うおづのバックナンバーからダウンロードしてください。



上下水道について

水道の使用開始、中止の申込みや水道料金の納付相談は、

魚津市役所 上下水道課水道業務係
0765-23-1013

にお問合せください。

島尻地区、東城地区、平沢地区には独自の簡易水道があります。



『うおづのうまい水』が、2017年から4年連続でモンドセレクションの最高金賞を受賞しています。魚津の水が安全・安心でおいしい水であるということですね。

ライフラインについて

全戸配布・回覧板

全戸配布（全てのお宅に配布）」と「回覧板」を活用した情報伝達システムがあります。片貝地区では、主に

- ①町会からのお知らせ（地域活動や、行事、集金など）
- ②コミュニティーセンターからのお知らせ（コミュニティーセンターだより）
- ③魚津市からのお知らせ（広報誌など）

があります。また、回覧板が止まってしまう可能性があるため、旅行や出張等で長期間家を不在にする際は、必ず班長さんに伝えるようにしましょう。

ケーブルテレビ／ラジオ

- ケーブルテレビ（NICE TV）で市からの行政情報をお知らせしています。
魚津市広報番組「まちかど魚津」／デジタル091チャンネル
議会放送 生放送・再放送／デジタル092チャンネル

- ラジオ FM放送で市の行事、イベント等を紹介しています。
放送局 FN76.1 MHz ラジオ・ミュー
番組名 スマイル・モーニング761 行政情報だより「マイシティにいかわ」
放送時間 毎週金曜日 7:45～

片貝地区は電波の関係上、ケーブルテレビに加入しないとテレビをみることができません…。

魚津市急患センター（富山ろうさい病院内）



夜間・毎日 19:00～22:00
電話 (0765)22-1280

＊中学生以下の急病、乳幼児のケガは、新川医療圏小児急患センターをご利用ください。

新川医療圏小児急患センター（黒部市民病院内）



平日 18:45～21:45
日・祝（12/29～1/3を含む）
8:45～11:45、13:45～16:45
18:45～21:45
電話 (0765)54-2211
＊15歳以下の応急処置が必要な方

富山県小児救急電話相談事業（#8000）

平日 19:00～翌朝9:00、土曜 13:00～翌朝9:00
日曜・祝日 朝9:00～翌朝9:00
電話 「#8000」or「(076)444-1099」

＊この電話相談は家庭での一般的対処に関するアドバイスです。電話による診断・治療はできませんので、あらかじめご了承ください。



2021年1月北陸豪雪

2021年1月、35年振りの記録的な大雪が北陸地方を襲いました。魚津市内でも24時間で約66cmの積雪を記録し、統計開始以来最大の降雪量となりました。

除雪について

「公道」は富山県及び魚津市が管轄で、除雪車が入り除雪をします。「私道」や「集会所の駐車場」「歩道」などは、地域の住民で除雪をする必要があります。ご近所さんや班で協力して雪かきをします。スコップはもちろん、ママさんダンプも大活躍するので、除雪道具は準備しましょう。また、車に積もった雪を下ろすのに車用スノーブラシも購入するのをおすすめします。



←ママさんダンプ

救急のこと

休日・夜間に急に具合が悪くなった時は、まずは、かかりつけ医の診療時間まで待てるか判断してください。翌朝まで待てない時は…

大人の場合

休日当番医（魚津市広報、市HPに掲載）または病院の救急外来を受診してください。

子供の場合

休日当番医のほか、新川医療圏小児急患センターまたは、富山県小児救急電話相談事業（#8000）をご利用ください。



雪かき

片貝地区は、魚津市の中でも積雪が多い地区です。魚津市内から、片貝地区へと向かう道路には融雪装置があり、運転に支障はありませんが、除雪道具は必ず準備し、車中にもスコップを入れておくと安心です。



電話帳

片貝地区で知り合いになった人、同じ班の人などをどんどん追記してください。

あなたの町の自治会長 ()	
あなたの町の班長 ()	
片貝コミュニティーセンター	(0765) 32-8203
魚津市役所 (代表番号)	(0765) 23-1010
魚津市 子育て支援センターのびのび	(0765) 24-0415
魚津市社会福祉協議会	(0765) 22-8388
富山県東部消防組合消防本部 魚津消防署	(0765) 24-7980
富山県警察 魚津警察署	(0765) 24-0110

* 困ったことがあれば、班長や区長、ご近所さんにご相談ください。

やまに

魚津市片貝地区『集落の教科書』を作成するにあたり、片貝地区のみなさまには、多大なご理解、ご協力をいただき大変感謝しております。

集落の教科書を初めて読んだとき、地域の特性や地域コミュニティ文化などを伝えるために必要な本であると同時に、移住者にとって、スムーズに地域の仲間として馴染み、定住するために役立つ一冊になると思いました。

この一冊が、地域と移住者、次世代をつなぐきっかけの本になりますように。

魚津市地域おこし協力隊 河野 静恵

集落の教科書
富山県魚津市片貝地区

2021 年 3 月 31 日 第一版発行

発行人 片貝地域振興会
編集 河野静恵（魚津市地域おこし協力隊）
協力 魚津市
片貝コミュニティーセンター
片貝地区のみなさん
来られた家

参考資料・文献 魚津市 HP、『図説 魚津・黒部・下新川の歴史』、『魚津市史上巻』、『広辞苑』、『図説 魚津の歴史』、『日本史辞典』、『片貝郷土史』、フリー百科事典『ウィキペディア（Wikipedia）』